



令和3年2月14日
栃木県
宇都宮地方気象台

令和3年2月13日23時08分頃の福島県沖の地震に伴う

栃木県土砂災害警戒情報基準の暫定的な運用について

令和3年2月13日23時08分頃の福島県沖の地震による地盤の緩みを考慮し、揺れの大きかった栃木県高根沢町、那須町について、土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用します。

令和3年2月13日23時08分頃の福島県沖の地震により、栃木県高根沢町、那須町で震度5強を観測しました。

高根沢町、那須町では、地盤が脆弱になっている可能性が高いため、雨による土砂災害の危険性が通常より高いと考えられます。

このため、震度5強を観測した高根沢町、那須町については、通常よりも警戒を高めるため、当分の間、栃木県と宇都宮地方気象台が共同で発表する土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準より引き下げた暫定基準を設けて運用します。

通常基準の8割の暫定基準を設ける市町 高根沢町、那須町

また、大雨警報(土砂災害)の危険度分布 についても、今回の暫定基準が反映されたものとなり、引き続き避難対象地域の絞込みに活用いただけます。

今後は地震後の降雨と土砂災害の関係を調査し、必要に応じて暫定基準を見直します。

大雨警報(土砂災害)の危険度分布は、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示す情報です。

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html#area=316>

本件に関する問合せ先：

宇都宮地方気象台 電話 028-635-7260

栃木県県土整備部砂防水資源課 電話 028-635-2455



通常基準を暫定的に変更する市町



通常基準の土砂災害警戒情報の基準を8割に引き下げる市町